鉄斎美術館・宝塚市立中央図書館聖光文庫共催企画展

京都画壇と鉄斎

―富岡鉄斎旧蔵資料を中心に―

2019(令和元)年　　2020(令和2)年

12月8日(日)～ 2月9日(日)

【開室時間】午前10時～午後5時　※入場無料

【休 館 日】水曜日・第2金曜日　年末年始(12月29日～1月3日)

【会　　場】**宝塚市立中央図書館聖光文庫**

[阪急宝塚線 清荒神駅前] TEL 0797(84)6121

〒665-0836 宝塚市清荒神1丁目2番18号

「万巻の書を読み、万里の路を行く」ことを実践して得た該博な知識により、画壇において独自の地位を確立した富岡鉄斎（1836～1924）。生涯、儒者を自任し、画家とみなされることを嫌いました。ほとんど独学で画を習得したことで知られる鉄斎ですが、そのはじまりにおいては、南北合派の窪田雪鷹に手ほどきを受け、南画家の小田海僊、大和絵の浮田一蕙のもとにも往来しました。また、御所再建事業などに参加した京都の有力絵師の一人である中島華陽の娘婿となり、流派を問わず幅広い世代の画家たちと親交を結びました。

維新後は、画壇と一定の距離を置きながらも、自身が生まれ育った京都の発展のために心を砕きました。京都美術協会、日本南画協会の設立に加わり、京都青年絵画研究会、京都市美術学校（現京都市立芸術大学）では、歴史、古典、故実、修身を講じて後進の指導にもあたっています。

本共催展では、富岡鉄斎旧蔵の小田海僊、浮田一蕙、幸野楳嶺、今尾景年らの作品・資料を紹介し、京都画壇と鉄斎との関わりの一端をひもときます。聖光文庫の図書を交えた展示をお楽しみください。

鉄斎美術館・宝塚市立中央図書館共催

第８回聖光文庫文化講座

日　時：2019（令和元）年 12 月 8 日（日）
午後 1 時 30 分～4 時　聴講無料

第 1 講「中国書法史から見た鉄斎の書法」
魚住 和晃 氏（神戸大学名誉教授）

第 2 講「円山四条派が主流の京都画壇の中での鉄斎」
田島 達也 氏（京都市立芸術大学教授）

会　場：宝塚市立中央図書館　2 階集会室
定　員：先着 90 名
申込・問い合わせ：0797-84-6121（中央図書館）

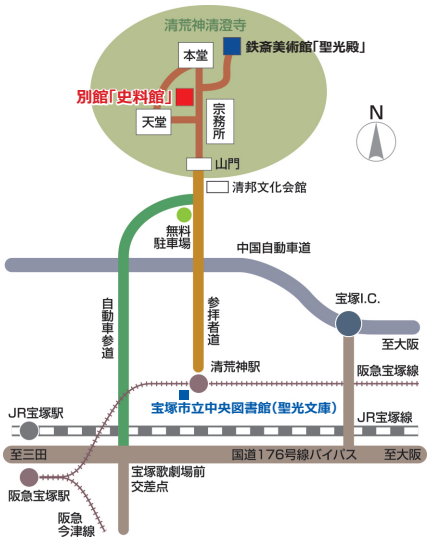
【主な展示品】

名　称	筆者・著者ほか	制作・発行年	摘　要	所　蔵
【作品】				
やすらい祭図	三熊花顛筆	江戸時代中期	1 幅　富岡鉄斎旧蔵	清荒神清澄寺 鉄斎美術館
長生殿図	浮田一蕙筆・千種有功賛	江戸時代後期	1 幅　富岡鉄斎旧蔵	清荒神清澄寺 鉄斎美術館
渡宋菅像	窪田雪鷹筆	江戸時代後期	1 幅　富岡鉄斎旧蔵	清荒神清澄寺 鉄斎美術館
姑蘇十景図	小田海僊筆	文政 3 年（1820）	1 帖　富岡鉄斎旧蔵	清荒神清澄寺 鉄斎美術館
在京諸子送別会書画	下条桂谷・川端玉章ほか	明治 36 年（1903）	1 巻　富岡鉄斎旧蔵	清荒神清澄寺 鉄斎美術館
梅雀図	内海吉堂筆	大正 5 年（1916）	1 幅　石崎平八郎旧蔵	清荒神清澄寺 鉄斎美術館
（複製）静坐息機図	富岡鉄斎画	昭和 43 年（1968）	1 面　大丸発行	聖光文庫
（複製）菊寿	上村松園画	平成 2 年（1990）	1 面　ギャラリー毎日	聖光文庫
【資料】				
富岡鉄斎宛竹内栖鳳絵葉書	竹内栖鳳筆	明治 33 年（1900）	1 通　富岡鉄斎旧蔵	清荒神清澄寺 鉄斎美術館
富岡鉄斎宛今尾景年書簡	今尾景年筆	明治～大正時代	1 通　富岡鉄斎旧蔵	清荒神清澄寺 鉄斎美術館
【図書】				
景年花鳥画譜	今尾景年	明治 24・25 年（1891・92）	4 冊　富岡鉄斎旧蔵	清荒神清澄寺 鉄斎美術館
晴蝸廬印譜	幸野楳嶺	明治 30 年（1897）	1 冊　富岡鉄斎旧蔵	清荒神清澄寺 鉄斎美術館
楳嶺花鳥画譜	幸野楳嶺	明治 32 年（1899）	2 冊　富岡鉄斎旧蔵	清荒神清澄寺 鉄斎美術館
掃心図画	富岡鉄斎	大正 10 年（1921）	1 冊　髙島屋呉服店美術部	聖光文庫
百東坡図	富岡鉄斎	大正 11 年（1922）	1 冊　髙島屋呉服店美術部	聖光文庫

◆鉄斎美術館別館「史料館」の展覧会◆

御即位記念「天子知名－皇室と鉄斎－」
前期：2019 年 10 月 6 日（日）～ 11 月 11 日（月）
後期：2019 年 11 月 16 日（土）～ 12 月 25 日（水）

開館 45 周年記念「清荒神と鉄斎」
前期：2020 年 1 月 5 日（日）～ 2 月 9 日（日）
後期：2020 年 2 月 16 日（日）～ 3 月 24 日（火）

開館時間：9 時 30 分～16 時 30 分　入館無料
休館日：ホームページをご確認ください
会場：鉄斎美術館別館「史料館」

問い合わせ：鉄斎美術館　TEL 0797-84-9600
〒665-0837　宝塚市米谷字清シ一番地　清荒神清澄寺山内
https://www.facebook.com/TessaiMuseum/